

親子体験講座 & 暮らしの講座をオンラインで開催しました！



令和2年度 福井県消費生活センター委託事業 消費生活セミナーを7月から開催しました。今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、集まっての講座の開催が難しくなったため、今までとは違った新しいカタチのZoomを使ったオンライン講座を行いました。

「親子で楽しもう！ミルクで簡単おやつ♪」

講師：料理アドバイザー 清水知美氏

7月19日・8月9日 10:30～11:00

7月19日(日)～8月9日(日) 各家庭で動画を見て3種のおやつ作り

ミルクを使った3種類のおやつ作り(ミルクもち・フレッシュチーズ・フルーツゼリー)に動画を見ながら挑戦していただきました。また、清水先生からZoom越しにミルクのことや食品ロス、食品表示について教えていただきました。



「作ってみよう！水で光る7色LEDキャンドル」

講師：NPO法人エコプランふくい 事務局長 吉川守秋氏

8月3日(月) 10:30～11:30

おうちで工作に挑戦！水で発電するマグネシウム電池を使ってLEDランプを作り、発電する仕組みや地球の環境問題について学習しました。



「クイズで学ぼう！暮らしの中の防災力」

講師：NPO法人まちの防災研究会 理事長 松森 和人氏

8月5日(水) 10:30～11:30

災害が多発する現代社会では、防災教育は非常に重要です。おうちから親子で防災クイズに挑戦し、災害から身を守る力を身につけました。



「くらしと家計を守る！コロナ禍の生活術」

9月22日(火) 13:30～14:30

ファイナンシャルプランナー いちのせ かつみ氏

職場や学校、家庭での過ごし方が以前とは異なり、新たな生活スタイルが必要になりました。「今こそ、家計を見直すチャンス。お金は幸せになるための道具。その道具を上手に活用してください。賢いやりくりが大切。」と話されました。



「今こそ学ぼう！災害を生き抜くための知恵」

9月29日(火) 13:30～14:30

NPO法人 まちの防災研究会 理事長 松森 和人氏

想像を超える力で襲ってくる自然災害。コロナ禍の今、災害やまさかの出来事に備え、自分の身を守る正しい知識と方法について知り、私たちに欠かせない生きぬくための知恵について学びました。



「人はなぜ騙される！？心のすきまにご用心」

10月3日(土) 13:30～14:30

立正大学 心理学部 対人・社会心理学科 教授 西田公昭氏

騙されてしまう心理やヒヤリハットするべき怪しいサイン、詐欺対策の心構えまで、すぐに実行すべき大切なことを教えていただきました。詐欺被害に遭わないように一人ひとりが注意するのはもちろんのこと、社会全体で被害を減らすための防御的な環境をつくることも一層求められるとのことでした。



「科学的に考える！食の安全とリスク」



10月10日(土) 13:30～14:30

国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部長 畝山 智香子氏

食品の安全に関する情報の中には、根拠のない情報や誤解を招きやすい情報が含まれています。食品の安全とリスクの問題や「いわゆる健康食品」について、データをもとに科学的に読み取ることの大切さを教えていただきました。



「人生100年時代のマネープラン ～くらしの中のリスクとお金～」



10月20日(火) 13:30～14:30

ファイナンシャルプランナー(CFP) 前野 彩氏

人生100年時代を生き抜くために必要なマネープランについて学びました。無駄なく、賢く、くらしや自分を守る事を意識してみましようと考えていただきました。

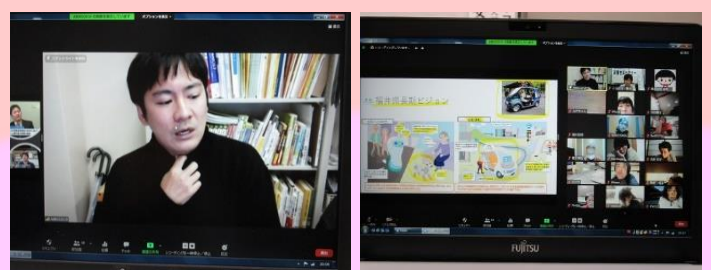


「気をつけよう！コロナ禍のネットトラブル」

10月30日(金) 20:00～21:00

仁愛大学 人間学部 コミュニケーション学科 安彦 智史氏

コロナ禍に便乗したネットトラブルに巻き込まれる危険性を減らし、安全・安心にインターネットを使うためにはどうしたらいいのか、賢く使うための知恵を学びました。



☆☆ くらしに役立つ知識を身につけて、『賢く・強く・行動する消費者』を目指します！ ☆☆